

ブエナス タルデス！ こんにちは

祖根 ルイスさん（川島田）



私は、首都リマの中心より少し離れたところに住んでいました。祖父は日本人で、いつも祖先を大切にし、歴史や伝統文化を誇りにしていました。

私も小さいときから、日本の教育のしくみや技術を知りたいと思っていました。20年前、ペルーの大学でサッカーをやっていたとき、日本のフジタ工業の社長にスカウトされて日本にきました。そのころ、日系人はまだ少なかったです。会社で働きながらサッカーを続け、第68回（1988年 天皇杯）ではフジタ FQ（現在の湘南ベルマーレ）が準優勝することができました。

それから、仕事の関係で御殿場へ来ました。川島田に住んで14年になりますが、市内の会社でサッカーチームを作ったり、トレーニングセンターで子どもたちを指導してきていました。初めは、日本語は挨拶ぐらいしか話せませんでした。今はスペイン語も思い出せないくらいです。

今は、仕事に専念しており、サッカーはやっていませんが、私の夢は、自分が指導した子どもたちが活躍してくれることです。自分の才能を外に出せるように、そして、自信を持ち、自分のイメージをそのまま伸ばせるようになってほしい。「失敗は成功の基」「友達を大切にする」、このことを基本に9年間指導してきました。

御殿場は自然が豊かですばらしく、また、市民の皆さんは国際交流の助け合いの精神が豊かです。人間関係も問題ありません。日本の出来事は、いつも国の両親に報告しています。ペルーの発展も願い、これからも、常にチャレンジ精神を持ち、なるほどと納得しながらやっていきたいと思えます。

ペルー共和国

首都：リマ

人口：2714.8万人（2003年）

言語：スペイン語

国土の面積は、日本の約3.4倍。その50%はアマゾンの熱帯雨林、海岸沿いは乾燥した砂漠地帯、アンデスの山脈地帯の三気候区に分けられ、変化に富んだ気候と大自然。インカ帝国以前から古代文明が栄え、ナスカの地上絵が代表されます。



現役時代のルイスさん



インタビューの一言

サッカーだけでなく、勉強を教える事も大好きというルイスさん。理数系の大学に通っていたとき、「お兄さんに勉強を教えてほしい」と、弟と妹の友達がいっぱい家に集まってきてビックリしたそうです。今もふじ山教室で中高生に数学を教えています。数学が苦手な人も、クイズのように頭を回転させ、楽しみながらやれば、数字は怖くないよ」と励ましているそうです。目を輝かせながら時間のたつのも忘れて話してくれたルイスさんでした。

「ふじ山教室」移転

国際交流協会が施設の管理・運営面で支援し、2年間宝持院横のプレハブの建物で行っていた「ふじ山教室（御殿場市在住外国人児童・生徒のための教室）」が、御殿場小学校体育館の向かい側に移転しました。

新教室には二つの学習室とトイレや台所があり、日当たりもよくて、より快適な環境で学習することができます。バス停が近くにあり、子供たちが通うのに便利です。

ここでは毎週土曜日、朝9時ごろからアルゼンチン、ペルー、ブラジル、メキシコなどの国からやってきた子供たちが、学校の宿題や日本語、母国語の勉強をしています。弁当持参で午後まで勉強する子もいます。教室は道路に面していて、御殿場小・中学校の生徒や一般の方々にも親しんでいただける場所です。通りか

かった方で、興味のある方は覗いてみてください。勉強を教えていただいたり、おしゃべりをしたりするなど、市民の皆様との小さな国際交流が持てるとうれしいです。

今まで場所を貸してくださった滝口様、また新教室の内装工事や備品の設置などで、オサコー建設様、御殿場ガス様には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

